

色彩基準案の検討

第 8 回三郷市市民懇談会の検討事項 色彩基準案の検討（WS 形式）

住居系及び商業系建築物の壁又は屋根における“色彩面積における強調色の割合検討”についてご検討をお願いします。

『住居・自然系統が主となる地区』と『商業系が主となる地区』の壁及び屋根の色彩基準案についてご検討をお願いします。

平成 21 年 9 月 30 日（水）

第 8 回三郷市市民懇談会色彩基準ワークショップの概要

1. 本日のWSでは色彩基準に関する以下の2項目について検討して頂きます。

住居系及び商業系建築物の壁又は屋根における“色彩面積における強調色の割合”について検討

『住居・自然系等が主となる地区』と『商業系が主となる地区』の壁及び屋根の色彩基準について検討

2. WSの流れについて

1) 「色彩基準の概要説明」(10分)

説明資料及び参考資料を基に、WSの進め方と色彩基準案の概要についてご説明致します。

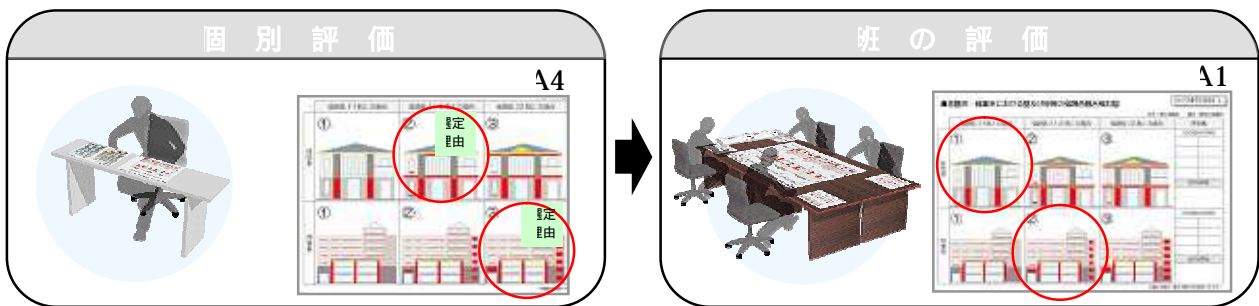
2) 「色彩面積における強調色の割合設定」(15分)

まず、検討資料1『住居系・商業系における壁及び屋根の強調色割合検討図』を基に個別評価をして頂きます。

もし、個別評価をした際に、強調色の割合について選択理由等があれば付箋に書き込んで頂きます。

次に、で個別の評価をした検討資料1(A4)を基に、自分が強調色の割合として妥当と判断して選択した番号とその理由等があれば順番に述べて頂き、班用の台紙(A1)に個別の評価を集約します。

最後に個別の評価集約が終わったら付箋の内容等をまとめ、一番評価数が多かった色彩基準範囲を班の結果とします。



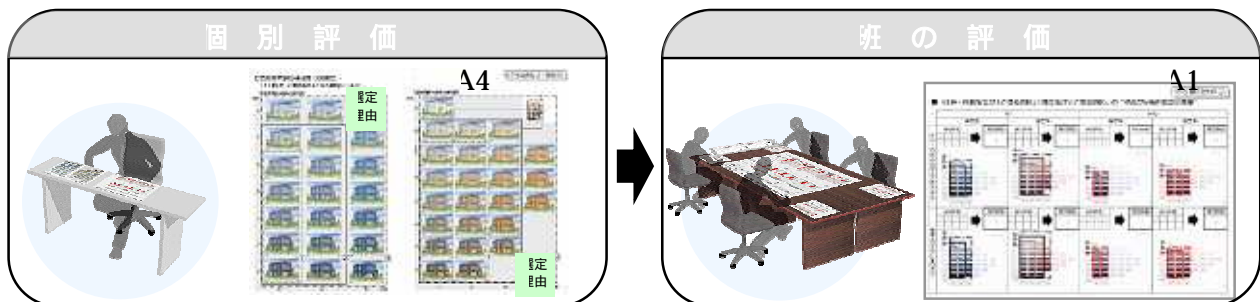
3) 「壁及び屋根の色彩基準」(30分)

まず、検討資料2『色彩基準案の検討図』を基に個別評価をして頂きます。

もし個人評価をする際に選択理由等があれば付箋に書き込んで頂きます。

次に、班内で個別の評価をした検討資料(A4)を基に、の中から強調色の割合として妥当と判断した理由等があれば順次発言して頂き班用の台紙(A1)に個別の評価を集約します。

最後に、個別の評価で評価数が多かったものを班の意見とします。



4) 「色彩基準のまとめ」(10分)

各班で2)と3)の検討結果をまとめ、発表の代表者を決めます。

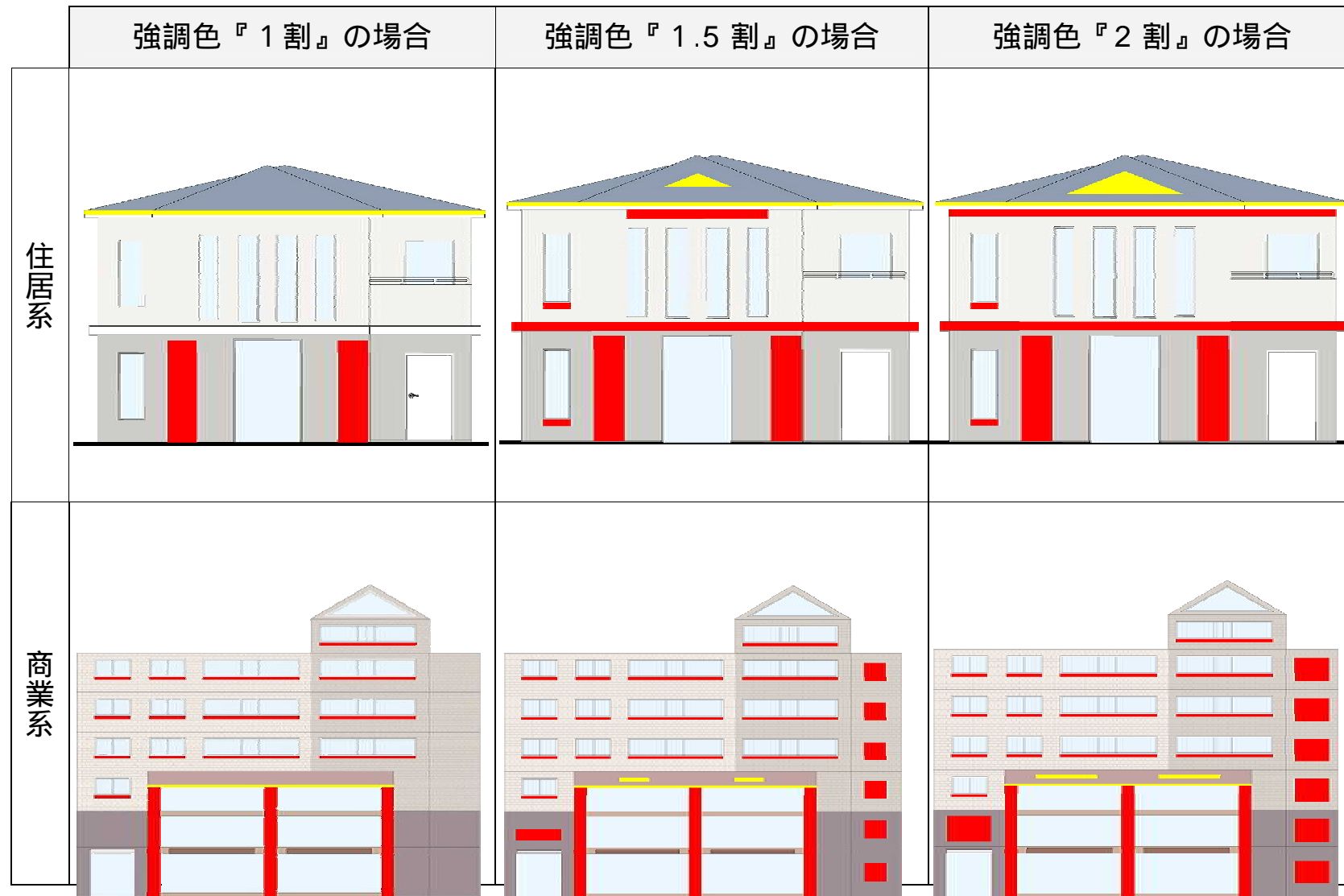
5) 「各班代表者による発表」(10分)

6) 「講評」(5分)

住居系・商業系における壁及び屋根の「強調色」割合検討図

WS 検討資料 1 (個別用)

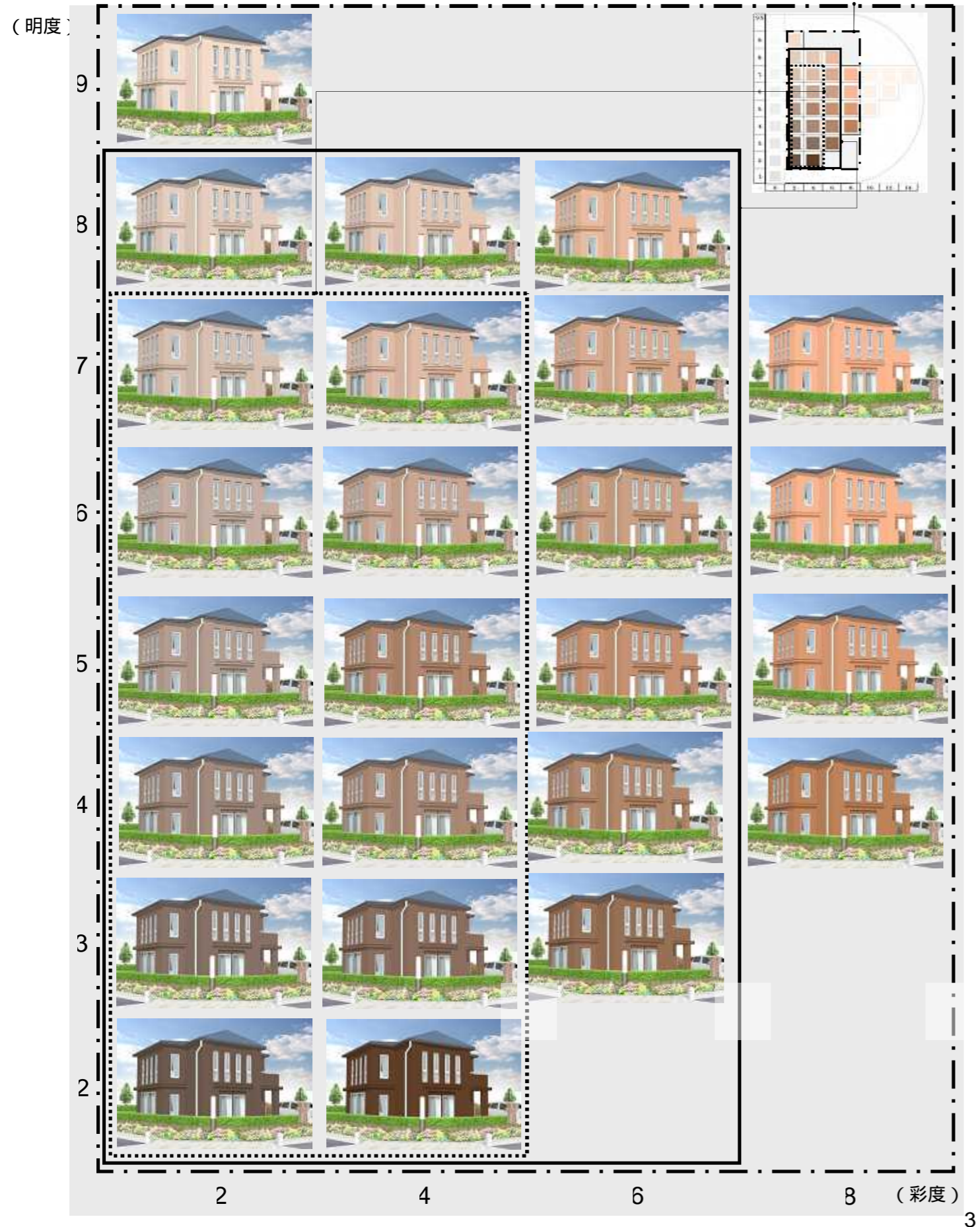
* 赤色：壁の強調色 黄色：屋根の強調色



個別の評価の一番多い番号が班の評価になります。

色彩基準案の検討図 (基調色)

(1) 『住居・自然系等が主となる地区』について
住居暖色系壁の検討図



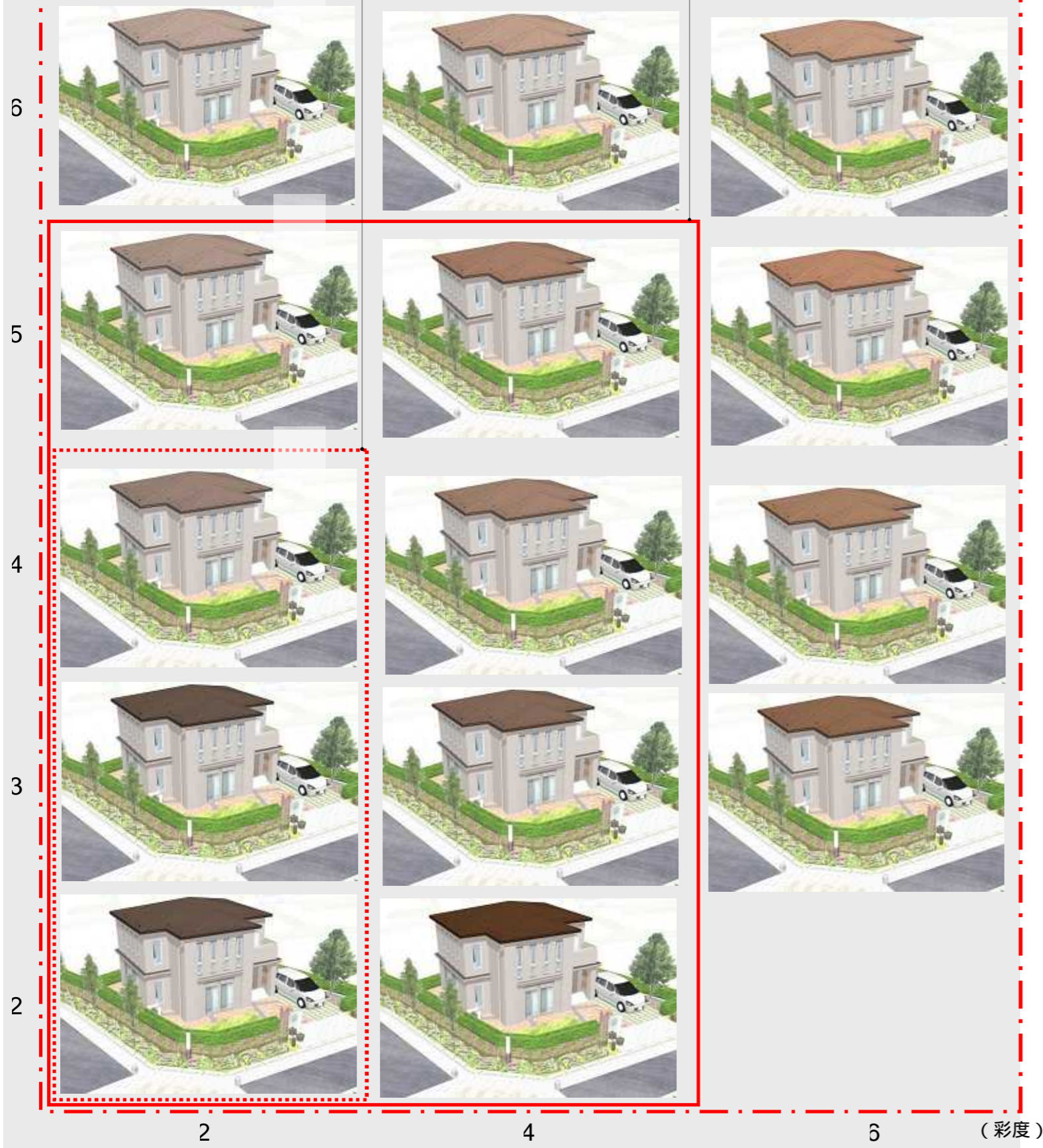
住居寒色系等壁の検討図



住居暖色系屋根の検討図



(明度)



住居寒色系等屋根の検討図

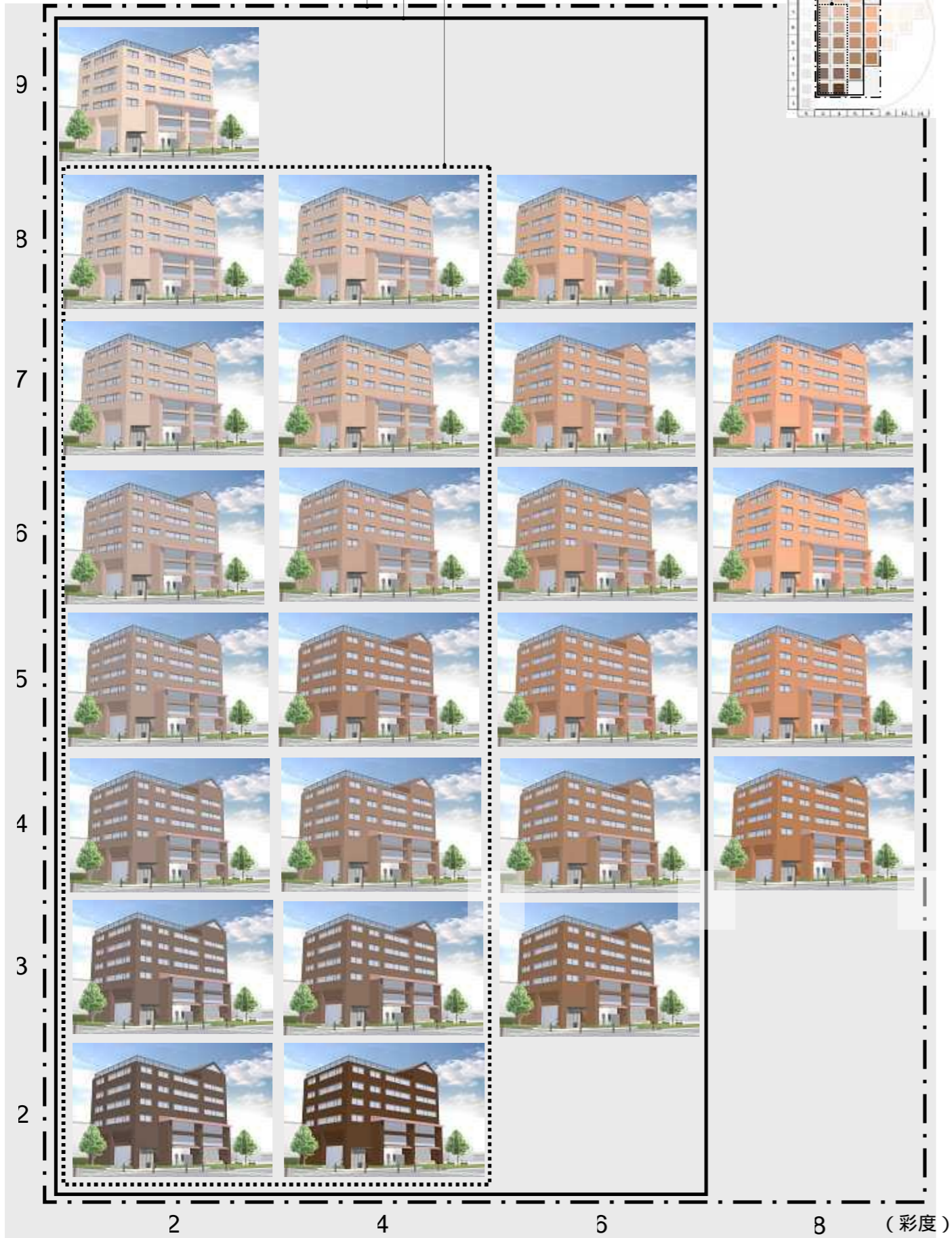


(明度)



(2) 『商業形が主となる地区』について

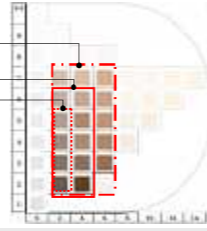
商業暖色系壁の検討図



商業寒色系等壁の検討図



商業暖色系屋根の検討図



商業寒色系等屋根の検討図

